

退避訓練 1.17の集い



1月17日（水）6校時に、退避訓練と1.17の集い（リモート）を行いました。1月1日午後4時10分ごろ、石川県能登半島でマグニチュード7.6の地震が発生し、多くの方が被災され、今も行方不明の捜索が続く一方で生活の再建の努力が続けられています。一瞬で家族や知り合いを亡くし、家や財産をなくし、心を休める場所を無くしてしまう、そのつらさを思うと言葉もありません。そんな中での行事ということで、生徒会執行部で今回の集会の持ち方について、時間をかけて話し合いをし、準備をしてもらいました。

6校時の始まりと同時に、緊急地震速報が流れ、全校生徒で自身の身を守る退避訓練を行いました。みんな素早く机の下に身を隠し、頭を守る行動をするとともに、避難経路確保など次の行動を予測した動きをとります。みんな





なしっかりと退避行動をすることができ
ました。その後、1.17集会として
防災学習を中心に据えて実施しました。
1995年の阪神淡路大震災、2011
年の東日本大震災、そして能登半島大地

震。そして今後いつ起こるかといわれて
いる南海トラフ大地震。今地震がおこっ
たらどう行動するか？今どのような備
えが必要なのか？大きなテーマを追求
するために、クイズや阪神淡路大震災の
映像、被災された方の手記などいろいろ



な資料を執行部の生徒が用意して、紹介
してくれました。映像をみると、同じよ
うな被害が何年たっても繰り返されるこ
とを知って教室ではみんな真剣な表情で
参加していました。災害大国である日本
列島に住んでいる自分たちは、この災害

に向き合っていく覚悟が大切です。そのためにも学びが大切だと感じます。今
の被災地の現状をしっかりとみて学び、今後の生活につなげていかなければい

けないと思います。最後にこれらの災害で亡くなられた方に黙とうをして、集会を閉じました。全校生徒でしっかりと学びを深めた会になりました。

最後にいろいろな準備をしてくれた、新生徒会執行部のみなさん、お疲れさまでした。何か行動しなければ。何か考えなければ。と皆が思っていた思いを形にしてくれました。本当にお疲れさまでした。

これからも学校を引っ張って行ってください。